

# ネット詐欺 演じて理解

## 海星学院高で 消費生活講座

来春、進学や就職を控えた高校3年生を対象とした

室 蘭



寸劇でネットショッピングのトラブルを再現する生徒たち

「消費生活出前講座」が9日、室蘭市高砂町の海星学院高校(塚俊光校長)で開かれた。生徒たちは寸劇などを通して、ネットショッピングでのトラブルについて理解を深めた。

講座は、若者の消費者被害の未然防止を目的に、室蘭市消費生活センターが市内の高校で実施。同センターの消費生活相談員が講師を務め、パンフレットやDVDを活用して多様な詐欺被害の防止に向けた啓発活動を行っている。

海星学院高では72人が参加。寸劇には生徒5人が出演し、高校生がネットショッピングで高級バッグを購入したものの、写真と全く違うバッグが送られてきた、という一連の流れを演じた。相談員は詐欺サイトの見分け方として①日本語が怪しい②連絡先がメールのみ③支払い方法が現金振り込みのみなどを挙げ、「トラブルになったときは一人で悩んで解決しようとせず、私たちのような法的機関や親、職場の上司に相談してほしい。早めの相談が解決の糸口になります」と呼び掛けた。

寸劇に出演した梅里琴乃さんは「ネットショッピングで詐欺に遭わないよう、注意することがよく分かりました」と講座を振り返った。(奥野浩章)